

植物多様性センターの「どれが本物のヒイラギ？」

この時期、節分に欠かせない植物が魔よけのヒイラギですが、センターにはヒイラギに似た植物がいくつかあります。ヒイラギと同じモクセイ科の植物で、垣根でおなじみのヒイラギモクセイ。ヒイラギナンテンは中国や北米に分布するナンテンと同じメギ科の植物。アマミヒイラギモチはモチノキ科の植物で、ヒイラギ同様、成長すると刺のない丸い葉をつけるようになります。いずれも動物の食害から葉を守るための他人の空似のようですね。



ヒイラギ: 葉は対生し、刺状の歯牙は大きく粗い



ヒイラギモクセイ: ギンモクセイとの雑種で中間の鋸歯をもつ



ヒイラギナンテン: ヒイラギに似た小葉の羽状複葉をつける



アマミヒイラギモチ: 葉は互生し小さく、成長すると丸くなる